

横浜市SDGs認証制度がスタート ～認証基準を公開しました～

横浜市は市民・事業者の皆様との連携により、SDGs 及び SDGs 未来都市・横浜の実現に向け、身近な課題解決を世界の課題解決につなげる様々な取組を、ヨコハマ SDGs デザインセンター（以下「デザインセンター」という。）が中心となって進めています。

このたび、市内外の企業・市民団体等（以下「事業者等」という。）の皆様が SDGs 達成に向けた取組を後押しするために、新たに「横浜市 SDGs 認証制度“Y-SDGs”」をスタートし、第一弾として、認証基準を公開します。各事業者等の SDGs の取組の本認証基準への対応状況をチェックしていただき、今秋予定の制度の本格稼働に向け、自己の取組のブラッシュアップ等にぜひお役立て下さい。



■制度の概要

「横浜市 SDGs 認証制度 “Y-SDGs”」は、事業者等の皆様が SDGs 達成に向けた取組を横浜市が認証する制度です。事業者等の皆様が認証制度を活用し、SDGs に取り組むことで、持続可能な経営への転換、新たな顧客や取引先の拡大につなげるとともに、投資家や金融機関が ESG 投資等の投融資判断に活用できる実用的な制度を目指しています。

今回公表した認証基準による各事業者等のチェック結果を、デザインセンターに登録いただくと、自己チェック終了者としての通知を発行します。

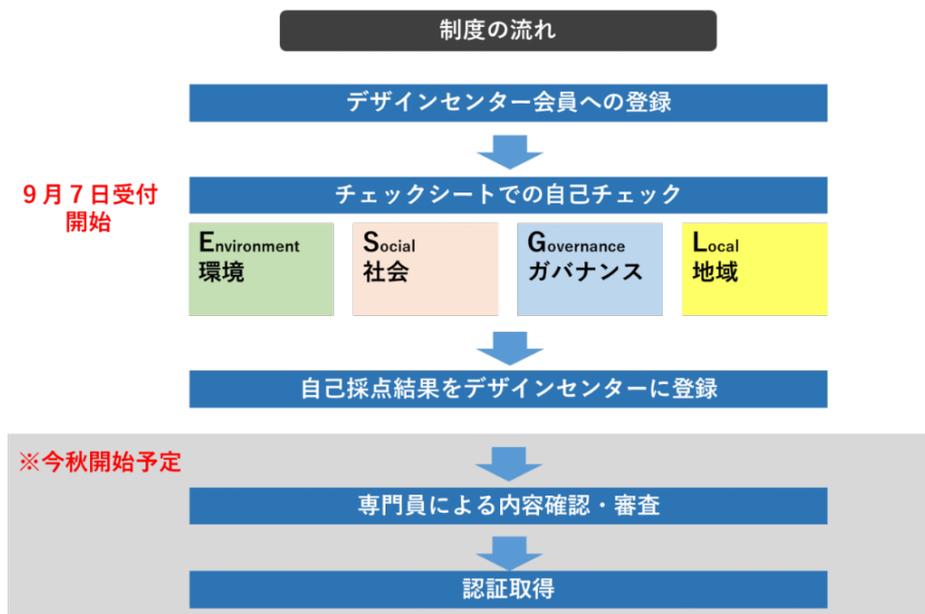
さらに、デザインセンターの専門員等がヒアリング等で自己チェック内容を確認し、当該内容に応じて市が付与する認証は、今秋開始を予定しています。準備が整い次第お知らせします。

認証基準はこちらからご確認ください。

<https://www.yokohama-sdgs.jp/topics/design-center-certification>

※本日 17 時公開予定

< 認証制度イメージ >



■チェックシートの利用について

【利用できる方】

SDGs 及び SDGs 未来都市・横浜の実現に向けて貢献いただける事業者等
(本チェックシートでのチェックが難しい団体等向けのシートを今後公開予定です。)
※デザインセンターの会員登録は必須です。その他いくつかの要件があります。

【認証基準】

社会、環境、ガバナンス及び地域の4つの柱、約30項目における取組状況をチェックすることができます。

【自己チェック受付開始日】

令和2年9月7日(月)

【チェックシート入手方法】

デザインセンターのホームページから、会員登録を行うと、チェックシートをダウンロードできます。詳細はデザインセンターホームページでご確認いただくか、または下記までお問合せください。

<お問合せ窓口>

ヨコハマ SDGs デザインセンター (<https://www.yokohama-sdgs.jp>)
横浜市中区尾上町 3-35 横浜第一有楽ビル 3F G INNOVATION HUB YOKOHAMA 内
TEL:050-3749-7415
メールアドレス:contact@yokohama-sdgs.jp

【自己チェック実施のメリット】

- ① 自己チェックシートの採点結果をデザインセンターに送付し登録すると、自己チェック終了者としての通知が発行されます。(発行時期は別途お知らせします。)
- ② デザインセンター会員登録事業者等として、デザインセンターが開催する各種マッチングイベントやセミナーや人材育成研修等へ参加でき、更なるステップアップにつなげることができます。

なお、本格稼働後は様々なメリットを準備・拡大してまいります。

ヨコハマ SDGs デザインセンター

「SDGs 未来都市・横浜」の実現を目指し、環境・経済・社会的課題の統合的解決を図る、横浜型「大都市モデル」の創出に向け、多様な主体との連携によって自らも課題解決に取り組む中間支援組織です。

【ウェブサイト】 <https://www.yokohama-sdgs.jp>

【SDGs 未来都市・横浜】

横浜市は、2018年6月に国から、SDGsの達成に向けて優れた取組を行う「SDGs 未来都市」の選定を受け、横浜市の最大の強みである市民・事業所などの「市民力」との連携による横浜型「大都市モデル」の創出に向けて「ヨコハマ SDGs デザインセンター」を中心に様々な取組を進めています。

お問合せ先

温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課長 高橋 知宏 Tel 045-671-3901